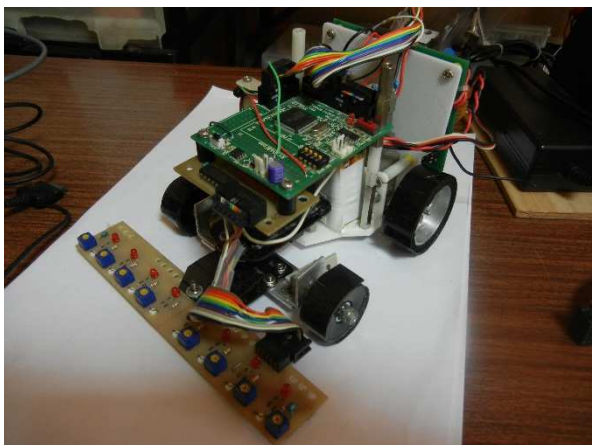


マイコンカーからロボットレーサへ

ここ3年間、新型コロナ感染拡大でロボコン大会自体が中止になったり製作活動自粛傾向にありました。今年度になり一斉にロボコンが復活し、ロボット相撲、WROそしてマイコンカーと何とか成果を出せましたが、最も成果のなかったのがマイクロマウス関連でした。今年度東北大会は3年振りに開催されたもの、クラシックマウスの「完走」が精一杯、ロボットレーサは大会自体開催されませんでした。今後どうなるかは全くわかりませんが、最後はマイクロマウス関連に取り組むことにしました。

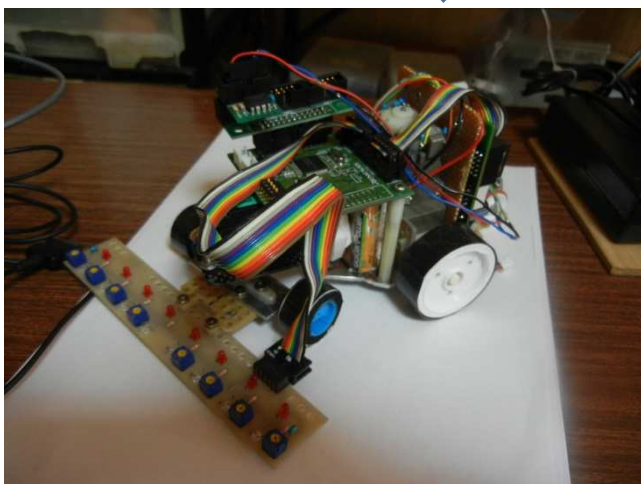


4年前山形県産業科学館 or 霞城学園高「生涯学習講座」に参加した小学生をマイクロマウス東北大会出場に誘導したときのサンプルロボット「sf82」、4年振りに充電してみました。

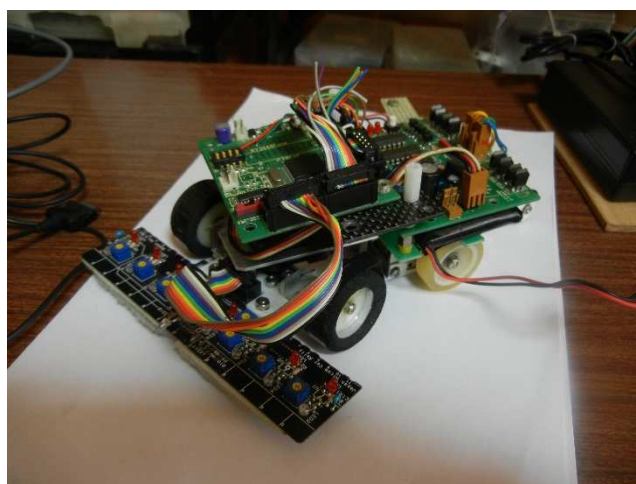
まだ生きてるみたいでトレースできそうでしたが、このままサンプル機にしたいと思います。

たぶん3年前に作ったものと思います。「sf92」と名前がついていました。

マイコンカーから
ロボットレーサ移行



手元にある再利用部品を用い「sf85」のコピー機「sf102」を作りました。プログラムは「sf85」を移行したいのですが、簡単にはいかないかもしれません。



確か3年前に大会あると思い「sf82」の改良版作ったものと思われます。大会中止となったためお蔵入りしたのでしょう。3年ぶり充電しましたが、自宅コースは完走しました。今年大会あると思い、調整します。